

# 専徳寺報

第471号

令和5年1月6日発行

浄土真宗本願寺派

専徳寺

ついたち礼拝

〒740-0044 岩国市通津2764  
☎0827-38-1124 FAX38-1000

①<http://sentokuji-iwakuni.net/>  
②Youtube「ひかりといのちきわみなき」

専徳寺

検索



## 御正忌報恩講法要

御案内

ご開山・親鸞聖人（二月十六日ご命日）のご遺徳をしのぶ最も大切な行事「報恩講」です。  
コロナの話題も大事ですが、仏教の一大事、後生の一大事を一緒に聴聞いたしましょう。

日時

|          |                     |
|----------|---------------------|
| 1月17日(火) | 昼1時半～3時半            |
| 18日(水)   | 昼1時半～3時半<br>夜7時半～9時 |
| 19日(木)   | 昼1時半～3時半            |

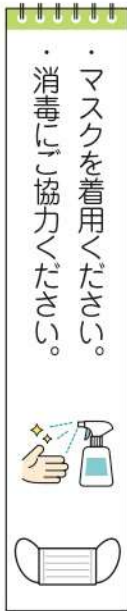


ご講師

17日・18日昼…本願寺布教使

瀧淵 良孝 師（広島市）

18日夜・19日昼…自勤



お齋の中止・感染防止の為、今年もお齋を「中止」いたします。

※野菜（野菜料）は今回集めません。

◆仏具回収…ご家庭でご不用となった仏具（お念珠、仏壇の荘厳具等）を回収いたします。

◆「2023年直枉カレンダー」…まだお持ちでない方はご自由におとりください。

◆「私の仏事暦2023」…ご自由におとりください。  
●聖典、聴聞カードもお忘れ無く。

【月のはじまりはお寺から】午前9時より45分間。正信偈和讃・法話。どなたでもお参りできます。

如来・人・言葉 129

晴れてよし  
曇りてもよし

不二の山

もとの姿はかわらざりけり

（山本鉄舟）

※1836-1888 江戸末期から明治の剣術家・政治家。江戸の人。維新後、明治天皇侍従などを歴任。



この歌の「不二」は「富士」との掛詞である。「富士」と記した句もあるが、鉄舟は「淨穢不二」という境地を现实生活の中でどう体現していくかに苦心した人でもあるので、「不二」が本当かとも思う。

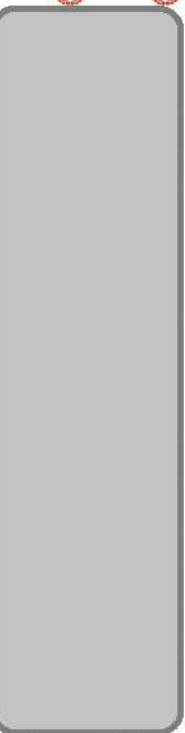
淨穢不二とは、きれだとか、汚いとかへの自分のこだわりから自由になること。

浄土真宗では、この淨穢不二の境地を、阿弥陀仏の功德としてみていく。心が悪に汚染された者をも撰取してください。私に汚い物を受け入れる人格になるのではなく、阿弥陀さまが私という汚物を受け入れてくださる仏道です。

（西原祐治『光風のごとく』より ※一部編集）

## 寺内だより

●み仏にいだかれて〔葬儀勤修〕





●ご恩を偲び〔法事勤修〕 11月7日〜12月25日

●ご報告いたします

▼フードパントリー (12月18日)

長引くコロナ禍や物価高騰を受け、苦しい生活を強いられている子育て中のご家庭を対象に、「フードバンク」主催の特別配布会が行われ、「山口東部」会場として協力させてもらいました。準備には仏婦役員の方が手伝ってくださいました。



▼専徳寺倶楽部冬の集い (12月25日)

溝掃除や煤払等、ご参加ありがとうございました。

【参加者 (15名)】



●起工式 (12月9日)

新納骨堂建設に向けて11月24日に鐘樓の移動、12月6日に名残惜しくも銀杏の伐採。そして9日、総代、納骨堂管理委員会の方にお集まりいただき起工式を行いました。

でら  
上げら  
れた鐘  
樓



【表旨】

敬って阿弥陀如来にもうしてもうさく本日ここに恭しく如来の尊像を安置し懇ろに聖教を誦誦して日照山専徳寺「新納骨堂」起工法要を勤修したてまつる

それおもんみれば墓碑の建立は 釈尊ご入滅の後 仏法を敬う人々が仏塔を建て 仏舍利を安置し 崇敬のまことを捧げたことに起源す

また浄土真宗においては 宗祖親鸞聖人ご往生の後 遺弟たちが集まりご遺骨を納め 墓碑を立て また廟堂を建立して 聖人の恩徳を讃仰し 念仏のみ教えを心の依りどころとしたことに始まらん

ここに多くのご門徒の要望にこたえ 設計を東京堂宮殿に、施工を株式会社田中殿に、納骨壇を京仏具小堀殿、高野思考設計殿に、並びに有縁の方々の協力を得て 子々孫々に至るまで 遺骨を納めて故人を偲び 念仏を喜びあう仏縁となりし新たな納骨堂を建立せん 仰ぎ願わくは 今日より後 一同心を合わせて 工事が安全に つつがなく進み 新たな念仏の館落成の日を迎えますことを 専徳寺住職 釈満雄 謹んで申し奉る